

第12回デイサービス新川運営推進会議

日 時 令和4年9月16日

運営推進会議構成員

利用者代表

家族代表

地域住民代表

有識者 金太郎の家

斐川高齢者あんしん支援センター

デイサービス新川

議 題

- ① 利用状況及び活動状況について
- ② 運営状況
- ③ 社内研修（コロナ禍のレクリエーションについて）
- ④ 意見交換

運営状況

○事業所の概要

・職員の配置	管理者	1名	*	
(パート含む)	生活相談員	3名	*	
	介護職員	3名	*	*兼務有
	看護師	2名	*	
	機能訓練指導員	1名	*	
(5名体制)	→ 男女・年齢構成	30代 0名	40代 2名 (女性)	
		50代 2名 (女性)	60代 1名 (女性)	

○利用状況

・8月末登録者状況

	要支援1 事業対象	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	平均介護度
利用者数	0人	0人	4人	4人	5人	0人	0人	13人	2.0

<男女比> 男性69.2% (9人) : 女性30.8% (4人)

<年齢構成>

60歳代	70歳代	80歳代	90歳代	平均年齢
0人	4人	5人	4人	84.0歳

最高齢 99歳

・のべ利用件数

R4年 3月	R4年 4月	R4年 5月	R4年 6月	R4年 7月	R4年 8月
105人	108人	101人	55人	65人	91人
4.6 人/日	5.1 人/日	4.6 人/日	3.7 人/日	3.1 人/日	4.0 人/日

○活動状況

・行事 [寺子屋新川新聞参照]

毎月誕生会開催

3月 ひな祭り

4月 お花見

5月 端午の節句、お花見

6月 あじさいお花見

7月 七夕祭り

8月 納涼祭

毎月 誕生会開催

新型コロナウイルス感染症対策のためボランティアの受け入れ中止

○苦情、事故、ヒヤリハット

・令和4年3月～令和4年8月

<苦情・要望> 0件 <事故> 0件 <ヒヤリハット> 1件

ヒヤリハット 午睡時一人でトイレに行かれていた。

対策 二人で見守りをしていたが、一人の職員が席を離れる時にもう一人の職員に声をかけずにいたため今度は職員間の声掛けを徹底する。

○社内研修

コロナ禍のレクリエーションについて

・デイサービス関係者にコロナ陽性者が出たため、以前からの感染予防に加え施設内の環境も含めレクリエーションについての見直し再度行った。

職員の意見

- ・マスクをしてるとはいえ大きな声を出すカラオケは止めた方がいいのではないか。
- ・一つ道具をみなさんがべたべたと触らない方がいいのではないか。
- ・密集しないような活動がいいのではないか。
- ・対面になるならパーテーション越しか間隔をあけた方がいいのではないか。
- ・集団のレクリエーションではなく個々でできるレクリエーションの方がいいのではないか。
- ・車内の窓は開けているが、密集になりやすいので外出レクリエーションはしない方がいいのではないか。
- ・外部からのボランティアの受け入れを止めた方がいいのではないか。
- ・箱の穴の中に手を入れて中の物を当てるゲームは止めた方がいいのではないか。

「デイサービスでレクリエーションをするのは何のため？」ということから見直しを行う。

- ・身体機能の低下を防ぐ。
- ・コミュニケーションをとる。
- ・協調性を高める。
- ・気分転換、楽しみや喜びを感じる。

見直し後のレクリエーション

- ・カラオケ中止。
- ・共通の道具は1回1回消毒を行う。
- ・ソーシャルディスタンスをとり、脳トレプリントを個々ですると面白く感じられない方もおられるので、職員も一緒に同じ問題に取り組むと利用者様の笑顔が増えた。
- ・おにぎり型の厚紙の裏におにぎりの具材を書き、それを使って神経衰弱をしたところ、身近なもののためか大盛り上がりになった。
- *「おにぎり型もいいけど、お花の種類でもできるのでは？」と利用者様の意見を聞きながら新しいゲームもできた。
- ・今までの下肢体操とは別に、体を動かさずレクリエーションとして新しくチェアダンスを取り入れた。